



上水中だより

小平市立上水中学校

令和7年9月2日

第5号

地域のために何ができるか

校長 栗林 昭彦

7月5日に大災害が発生する。そんな話がネットを中心に話題になり、当日は国外に避難する人も出るような騒ぎになりました。もちろんその日には特段の災害は発生せず、今では全く話題にも上っていません。とはいえ、日本が世界有数の「地震国」であることに変わりはありません。いわゆる南海トラフ地震についても、今後30年間に発生する確率が80%程度といえます。明日発生したとしても、何の不思議もないわけです。



「まだ大丈夫」「私は大丈夫」。人には正常性バイアスという認知特性があるといえます。自分に都合の悪い情報は過小評価し、目を背けてしまう反応です。大災害の予言に右往左往するのも問題ではありますが、災害の可能性について見て見ぬふりを決め込むのも、同様に問題であろうと思います。

今年も9月1日がやってきました。10万人以上が亡くなった関東大震災から、102年を迎えます。かつてはこの日に合わせて、学校でも大規模な避難訓練等を実施していましたが、夏休み明けの初日であることや近年の猛暑に配慮して、小規模の訓練で済ますことが増えているようです。無論、9月1日に合わせて訓練をするということが大切だということではありません。むしろそうして日程を固定することで、形式化してしまう懸念もあります。大切なのは、この日に行くことではなく、災害がいつ起きても不思議ではないということを意識し、万が一発生した場合に最も適切な行動をとれるようにしておくこと、そういう心構えを作っていくことだと思っています。

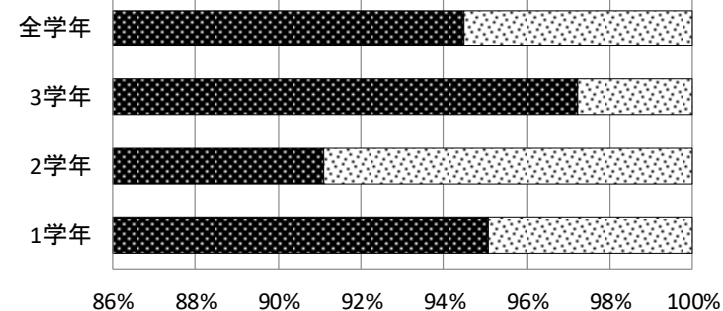
6月の「こだいら特別活動の日」のテーマは「自分たちが地域のために何ができるか」でした。本校生徒会本部役員は、このテーマに合わせて地域教育コーディネーターの高橋雅子さんと話し合い、地域の方が中学生に望むことについてお聞きしています。その中で一つのテーマとなっていたのが防災に関するお話でした。大きな災害が発生した際、様々な状況の把握等も困難になってきます。万が一、本校を避難所として開設した場合の運営も地域住民で分担して担っていかなければなりません。高橋さんのお話をお聞きして考えるのは、地域住民としての中学生が、地域防災にどのように関わっていけばよいかということです。本校のことではないですが、以前災害発生時の下校引き渡し訓練に、お年寄りが体の大きな男子生徒を迎えに来ていたという本末転倒のお話を聞いたことがあります。住民である以上、中学生も地域防災の担い手であるべきです。もちろん未成年ですから危険を伴うようなことはさせられませんが、それでも元気な中学生にできることは少なくないはずだと思っています。

大きな災害は、いずれ間違いなくくるのでしょう。そのことを意識して、先にも述べたように、いざという時に最善の判断ができるようにしておきたい。そのために本校の生徒たちには、自分自身も地域防災の担い手として、できることはやっていくのだという意識をぜひもってもらいたい。普段からそういう想像をめぐらすことが、「最善の判断」につながる判断力に結びつくのではないかと考えます。それこそが「自分たちが地域のために何ができるか」ではないかと思っています。

令和7年度 第1回学校評価アンケート

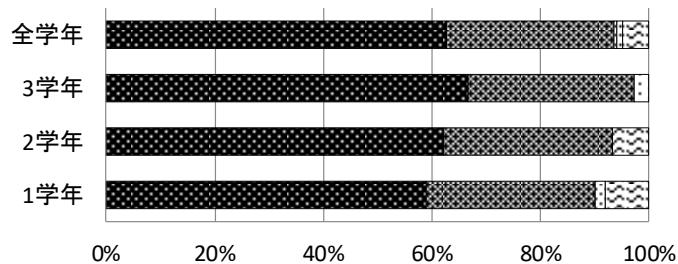
全学年保護者 集計結果一覧

1 5月24日に行われた体育大会は、ご覧いただけましたか。



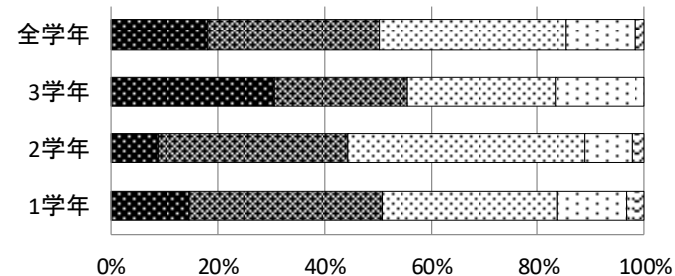
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ 見た	95%	91%	97%	94%
□ 見なかった	5%	9%	3%	6%

2 1で見たと答えられた方、体育大会は、個々の生徒が活躍する場面があり、生徒が主体的に取り組んでいたと感じましたか。



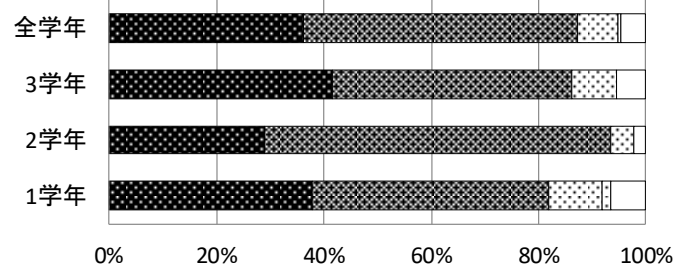
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ とても感じる	59%	62%	67%	63%
■ やや感じる	31%	31%	31%	31%
□ あまり感じない	2%	0%	0%	1%
□ 全く感じない	0%	0%	3%	1%
□ 分からない	8%	7%	0%	5%

3 お子様は、授業の復習・予習など家庭学習に取り組んでいますか。



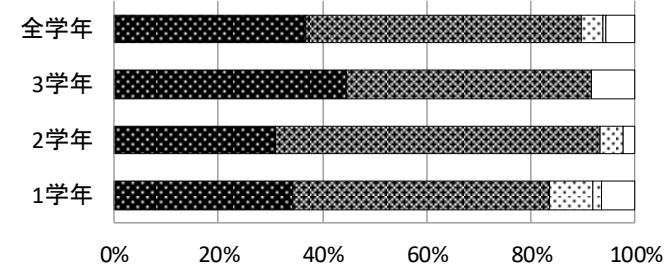
	1学年	2学年	3学年	全学年
■ とても思う	15%	9%	31%	18%
■ やや思う	36%	36%	25%	32%
□ あまり思わない	33%	44%	28%	35%
□ 全く思わない	13%	9%	17%	13%
□ わからない	3%	2%	0%	2%

4 お子様は、学校が楽しいと感じていると思いますか。



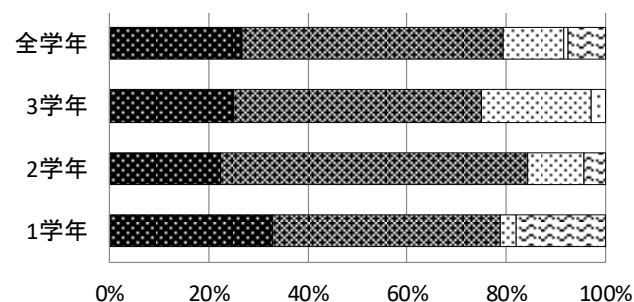
	1学年	2学年	3学年	全学年
■とても思う	38%	29%	42%	36%
▨やや思う	44%	64%	44%	51%
□あまり思わない	10%	4%	8%	8%
□全く思わない	2%	0%	0%	1%
□わからない	7%	2%	6%	5%

5 お子様は、相手の立場や考えの違いを踏まえた言動ができていますか。



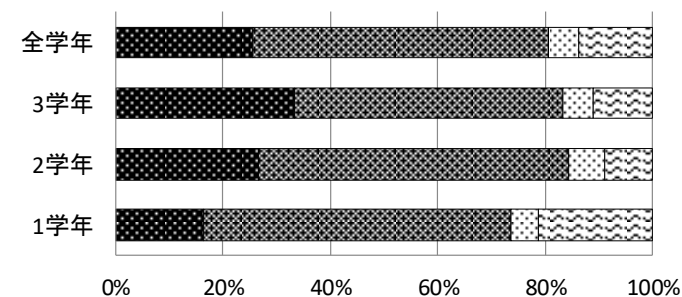
	1学年	2学年	3学年	全学年
■そう思う	34%	31%	44%	37%
▨ややそう思う	49%	62%	47%	53%
□あまり思わない	8%	4%	0%	4%
□思わない	2%	0%	0%	1%
□わからない	7%	2%	8%	6%

6 上水中学生は気持ちのよい挨拶が、できていると思いますか。



	1学年	2学年	3学年	全学年
■よくできている	33%	22%	25%	27%
▨概ねできている	46%	62%	50%	53%
□あまりできていない	3%	11%	22%	12%
□全くできていない	0%	0%	3%	1%
□わからない	18%	4%	0%	7%

7 学校・保護者・地域が協力して、様々な教育活動に取り組んでいると思いますか。



	1学年	2学年	3学年	全学年
■そう思う	16%	27%	33%	25%
▨ややそう思う	57%	58%	50%	55%
□あまり思わない	5%	7%	6%	6%
□思わない	0%	0%	0%	0%
□わからない	21%	9%	11%	14%

学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)の発行について

学割証（帰省等で片道100km超の鉄道旅行をする際に運賃割引を受けるための証明書）の発行について、複数お問合せをいただいたため改めて周知します。

学割証は保護者様からの申請に基づき学校で発行しております。申請書に必要事項を記入のうえ、担任または事務室まで提出してください。

なお、即日発行できない場合もありますので、期間に余裕をもって申請いただきますようご協力をお願いいたします。

申請用紙は学校ホームページに掲載しておりますのでそちらをご使用いただくか、印刷ができない場合は学校までお申し出ください。

生徒の活躍

★バレーボール部（女子）

令和7年度小平市民大会 健闘賞

★英語検定(準2級)

文部科学大臣賞・カナダ大使賞

< 9 月行事予定 >

1	月	始業式 安全指導日 職員会議 部活動再登校15:30~	16	火	全校朝礼 3年生修学旅行事前指導⑥	C
2	火	第Ⅱ期時間割始 特別支援教育室始 給食始 C W	17	水	3年修学旅行(1日目) 1・2年特別時程	C W
3	水	前期専門委員会 3年復習確認テスト C W	18	木	3年修学旅行(2日目) 1・2年特別時程	
4	木	避難訓練 月曜授業	19	金	3年修学旅行(3日目) 1・2年特別時程	C W
5	金	短縮時程 前期中央委員会(放) C	20	土		
6	土		21	日		
7	日		22	月	短縮時程 後期中央委員会(放) W	
8	月	生徒会朝会 後期専門委員会(放)	23	火	秋分の日	
9	火	後期中央委員会 C	24	水	学年朝礼 中間考査1週間前 ★ C W	
10	水	午前授業(2Aのみ5校時有) C W	25	木	PTA運営委員会 C W	
11	木	議案書討議⑥ 合唱コンクール実行委員(放) W	26	金	英検 C	
12	金	短縮時程 後期専門委員会 C	27	土		
13	土		28	日		
14	日		29	月		
15	月	敬老の日	30	火		C

★：ほうかご教室、C：スクールカウンセラー勤務日、W：スクールソーシャルワーカー勤務日